

地元 加太の小学生のおすすめスポット 加太駅から淡嶋神社までのショートコース 約2km 約35分です。

めでたい電車

めでたい電車は、ピンクのさち、青のかい、赤のなの3種類あります。どれもめでたいモチーフやしかりなななので、乗ってみてはいかが？
★2021年9月18日に「から」も運こうしています。

1 スタート/か 加太駅

明治時代に建てられた創業かとても長い駅です。今では、加太の名物魚周力モデルになってるさちかいななの3つのめでたい電車があります。

約400m
徒歩約6分

2 中村邸

明治末期に建てられ当時は旧加太警察署として使われていたが昭和39年から民宿中村荘として親しまれました。今は個人の住宅となっています。

約50m
徒歩約1分

3 道しるべ

加太消防署の前にある道しるべ。右に行くは和歌山道、左に行くは淡嶋道と書いています。この道しるべを右に進むと加太春日神社につきます。

約50m
徒歩約1分

約200m 徒歩約3分

4 常行寺

常行寺は約400年前からあります。ビワノハはヒノキ科の常緑針葉樹でイブキとも呼ばれています。ビワノハ木を見て思わぬことはなくねして、まほうにかかるとよ木なので、リポーターに出てきそうな形をしているなどと思いましたが、うわさではビワノハの木は雷に打たれて半分死んでいると言われていました。

約250m
徒歩約4分

5 道しるべ

江戸時代に書かれた物で、ここを左へ行くと淡嶋神社と書いています。だからこの道は、淡嶋街道とも呼ばれていました。

約20m
徒歩約0.5分

6 加太春日神社

昔東の山にあった加太春日神社は火災によりなくなってしまいました。今の社は国指定の重要文化財になっています。★昔の建物に色がついていました。

約200m
徒歩約3分

約20m 徒歩約0.5分

9 阿弥陀寺

今から450年前(1570~73年)浄珍によって開基されました。昔は友島でさびしい修行をおんたちの宿として使われていたといわれています。

約400m
徒歩約6分

10 女獅子

大正12年から女獅子が生まれました。海老祭りにも出ています。青年団が女獅子を足踏っています。向丁自治会館の壁に描かれています。

約100m
徒歩約2分

11 役行者堂

奈良県で1300年に役小角が生まれました。役小角が山の中で修業をして超能力をもった。天皇が政府をひっくり返そうとしている、と勘定いされ、伊豆という山に追いやられたそうです。

約500m
徒歩約7分

8 稱念寺

本堂にあるらまにござんといふたんとお花が二頭づつ右側のござんはあのはじまりで左側のござんはんの終わりを表しています。

約200m
徒歩約3分

秋の大会式	11月22日〜24日 報恩講寺
加太宇宙イベント	9月下旬
海開き	6月末
えび祭り	5月第3土曜日 春日神社
春会式	4月28日 報恩講寺
探燈大護摩供(京都聖護院)	4月上旬
島ひらき	3月中旬
友ヶ島	3月3日
ひな流し	2月中旬
植樹祭	2月中旬
あじさい	2月8日 淡嶋神社
針祭り	2月8日 淡嶋神社
十日戎	1月10日 春日神社

14 国際交流センター

2018年12月16日に新しくオープンした。主な活動や利用内容について和歌山市内の小中学校の合宿やスポーツ団体の合宿などの受け入れも行います。野外炊飯、おたけし、星空観察、野外オリエンテーションも行えます。

約900m
徒歩約15分

13 赤灯台

赤火台は夜舟のめじるしになっています。防波堤で安定感があり、沖島と淡路島、大甲山、明石海峡大橋が見えます。

約450m
徒歩約6分

12 ゴール/淡嶋神社

淡嶋神社の本でんの中には昔のお女様の人形がかかざられています。その他にも、重物物のネ申様などがあります。

加太ウォーキングみどころ

加太は、古くから瀬戸内海の入口・淡嶋街道賀太(かだ)駅として、淡路島・四国・九州への交通の要所でした。奈良時代からは役行者の修行の場となり、平安時代には弘法大師も訪れました。江戸時代には四国九州の大名の参勤交代の道となり、紀伊国屋文左

衛門が江戸へみかんを運ぶ船を出すなど、港町として栄えました。又、幕末には紀州藩出身14代将軍徳川家茂が淡嶋神社を訪れ、勝海舟も加太の宿に泊まったと言われるそんな加太の町は歴史のある建物や史跡でいっぱい。ぜひ探検してみてください。